

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	23320
事業名	交通安全対策費					
評価担当課	所 属	市)地域振興部 区政課			電話番号	011-211-2252
施策名	－					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営	○ 一部委託	○ 全部委託	● 補助・助成	● その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	依然として毎日交通事故が発生しており、交通事故による死傷者が後を絶たない。 交通安全は市民の共通の願いであり、交通事故の無い安全で快適な交通社会の実現を目指すため、交通安全対策基本法に基づき、国や道に準じて交通安全に関する諸施策を展開する必要がある。 市長を会長とする札幌市交通安全運動推進委員会に補助金を交付し、市民を対象とした交通安全教室を実施するとともに、地域の交通安全関係団体との連絡調整窓口としての役割を担わせている。
	事業内容(何を実施し)	交通安全教育及び地域の自主的な交通安全活動に対する支援を行い、交通事故防止を図るため下記の業務を実施する。 ①交通安全運動の企画立案及び広報 ②スクールゾーン維持管理経費 ③札幌市交通安全運動推進委員会への補助 ④札幌市交通安全計画の策定 ⑤交通安全功労者に対する表彰 ⑥地域の交通安全関係団体への助成 ⑦交通安全広報車の管理
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	市内の交通事故の撲滅
	他都市の状況	指定都市すべてが交通安全対策基本法に基づき交通安全計画を策定しており、これに基づいた交通安全対策を講じている。
	市民参加の実施	☒ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	169,360 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	10 人工
令和5年度予算額	173,842 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度決算額	172,561 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和6年度予算額	174,592 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工

指標	アウトプット 活動指標1	交通安全運動及び交通安全教室の延べ参加人数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		148,908	204,676	169,119	200,000	200,000	
	↓						
	アウトカム 成果指標1	交通事故発生件数				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		4,428	4,289	4,592	4,573	4,344	
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	R5は交通事故発生件数及び負傷者数が前年から増加しており、死者数は1人減。R6は発生件数、死者数、負傷者がいずれも前年より若干減少。R7の活動指標はR6と同水準を目標数とし、交通事故発生件数についてR6見込比5%減を目指す。					
	アウトプット 活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム 成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	人件費増及び昨今の物価高による経費の増加にあっても、札幌市交通安全運動推進委員会や地域住民の活動に支障が出ないよう、購入物品の見直し等を行い、補助金の範囲内で事業を実施している。
来年度以降の方向性	今年度と同様に人件費増や物価高による経費の増加が見込まれることから、札幌市交通安全運動推進委員会や地域住民の活動が補助金の範囲内で実施できるよう引き続き事業や購入物品の精査を行う。